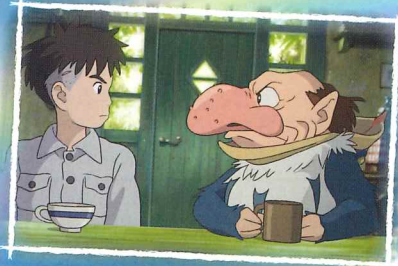


少年少女合唱団 地球組 コンサート2024



Special Guest

「もののけ姫」の 米良 美一



ジブリな未来の 夢を見た!



2024年

12月15日(日)

〔開場〕13:30 〔開演〕14:00

Niterra 日本特殊陶業市民会館
フォレストホール

入場 1,000円 入場券あり
全席自由

※座席が不要な2歳未満のお子様は無料 (チケット不要)



入場券の予約は地球組ホームページから
<https://www.chikyugumi.com/>

※入場券、又は入場券の予約が無い方は入場できません。
※ご予約状況により、当日券の販売は行わない場合があります。

地球組

検索

詳しくは裏面をご覧ください

出演者へのプレゼントや
花束のお預かり、手渡しはできません。



主催：少年少女合唱団 地球組

協力：認定NPO法人国連WFP協会、国連WFP サポーターズなごや、NPO法人子どもセンターパオ

後援：愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、中日新聞社会事業団、公益社団法人名古屋青年会議所

【ご挨拶】

創設から24年。世界中の子ども達の未来が、明るく、幸せなものであって欲しいと願い歌ってきました。その願いこそが地球組という命名の原点です。産声をあげた赤ちゃんには、国籍や民族や、宗教や、言葉の壁、肌の色も、関係ありません。しかし、生きていく中で、心に壁が生まれ、差別や偏見を抱いたり・・・それが地球に生まれた子どもの幸福を妨げる根源であるとの思いから地球組は生まれました。音楽が国境を超える力を持つならば、この歌声に乗れば、平和を願う心も、きっと国境や心の壁を越えてくれるものと。

2020年3月から、新型コロナウイルスの影響で、活動休止を余儀なくされ、緩和されてからも人数制限やさまざまな自主規制を行いながら、それでもメンバーの意欲は消えることなく、ここ2年、本格的に活動を再開することができました。

その間に、欧州では信じがたい戦争や紛争が勃発し、苦しく悲しい映像が送られてきます。また、日本でも、自然災害で多くの方が被害を受け、特に子供たちの涙には心を痛めてしまいます。

子どもたちの目に映る未来って、どんな社会、風景なのでしょうか？大人である私たちは、その未来をしっかりと感じているのでしょうか？今年も、素晴らしいゲストにお越し頂くことになりました。ぜひ、音楽ができる普通の幸せが、世界中で当たり前になることを一緒に願いながら、私たちのコンサートをお楽しみください。

少年少女合唱団地球組 代表 池田則浩



【少年少女合唱団 地球組】

2000年に名古屋青年会議所により創設。歌が上手だとか、下手だとか、障害があるとか、無いとか、通う学校はもちろん、障害や国籍、言葉の壁など全ての垣根を越えた仲間たち。全国でも珍しい‘共生合唱団’として、「平和」へのメッセージを伝える。

愛・地球博をはじめ、法務省、文部科学省、愛知県、名古屋市などが主催のさまざまなステージにも出演。また、テレビや新聞などでも度々取り上げられ、多くのアーティストとも共演するなど、個性的な合唱団として活動。結成24年目を迎え、結集した120名のパワーをお聞き下さい。

<https://www.chikyugumi.com/>

【スペシャルゲスト／米良美一】

洗足学園音楽大学を首席で卒業。オランダ政府給費留学生としてアムステルダム音楽院に留学し、バッハ・コレギウム・ジャパンの定期公演で教会カンタータを歌ってデビューした。その後、宮崎駿監督作品『もののけ姫』の主題歌を歌って一躍脚光を浴びる。

以後、カウンター・テナー歌手として世界的活躍を続け、現在ではコンサートや講演会、テレビ・ラジオにも多数出演し、親しみやすい人柄と個性豊かな語り口は、世代を越えて人気を集めている。受賞歴では第8回古楽コンクール最高位受賞、第6回奏楽堂日本歌曲コンクール第3位入賞、第12回日本ゴールドディスク大賞、第21回日本アカデミー賞協会特別賞として主題歌賞をそれぞれ受賞と数々の受賞を拝受している。



【交通アクセス】

- ・地下鉄名城線・名港線「金山」下車 連絡通路あり
- ・JR東海道本線 中央本線「金山」下車
- ・名鉄本線「金山」下車 北へ徒歩5分

【入場券の予約について】

地球組のホームページから予約頂けます。画面の指示に従って操作と、予約整理番号の取得をお願い致します。なお、予定枚数終了と同時、又は公演日直前に予約画面も終了致しますので、あらかじめご承知願います。

(公演に関する問い合わせ先) 少年少女合唱団地球組事務局・池田 e-mail chikyugumi-ikeda@mediacat.ne.jp TEL 090-3253-8371

(注) 小さなお子様も入場頂けますが、他の方に御迷惑にならないように、保護者の方には御配慮願います。

会場で行う募金は、全額を以下の団体へ振り分けてお届けします。

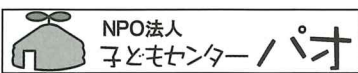


【世界の飢餓とWFP国連世界食糧計画(国連 WFP)】 2020年ノーベル平和賞受賞

現在、世界ではおよそ11人に1人、およそ最大7億5700万人が飢餓に苦しんでいます。国連WFPは、飢餓と貧困の撲滅を使命に活動する国連の食料支援機関です。災害や紛争時には人びとの命を守るために食料を配給し、学校では子どもの栄養状態や健康改善のため、給食を提供しています。

詳しくはホームページ(<https://ja.wfp.org/>)をご覧ください。

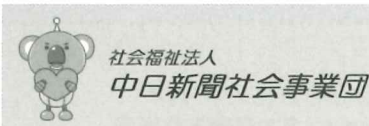
☆国連WFPIにお届けする募金の全額は、飢餓と貧困に苦しむ国の学校給食支援に役立てられます。



NNPO法人子どもセンター「パオ」は、虐待などが原因で、安心できる家庭や居場所がない子どもたちを支援しています。緊急に避難できるシェルターの「丘の家」を運営しています。パオでは、子どもたちへの巣立ちをスムーズなものとするために、継続的に支援する「ステップハウス」を運営しています。

詳しくはホームページ(<http://www.pao.or.jp>)をご覧ください。

☆パオにお届けする募金の全額は、NPO法人子どもセンターパオに送られ、パオの活動に役立てられます。



中日新聞の読者などから寄せられた寄付金をもとに、児童・障がい・高齢者などの福祉事業の実施や支援を行っています。また、児童養護施設・児童心理治療施設「中日青葉学園」(日進市)の経営をするとともに、地域に根差した福祉活動を進めています。

詳しくはホームページ(<http://www.chunichi-shakaijigyodan.jp/>)をご覧ください。

☆中日新聞社会事業団にお届けする募金の全額は、事業団の助成金事業に役立てられます。